

江ノ電・嵐電 姉妹提携15周年記念 共同 PR 事業「あたらしいコトみつけよう」第3回 第3回「鉄のつながりをながめて ～鎌倉 極楽寺、京都 宇多野

江ノ島電鉄株式会社（本社：神奈川県藤沢市、社長：黒田聡）と京福電気鉄道株式会社（本社：京都市中京区、社長：大塚憲郎）は、2009年の「江ノ電・嵐電姉妹提携」が15周年を迎える本年、東西の古都である鎌倉と京都の観光施設等を1枚のポスター、チラシで紹介し、新しい“こと”を見つけていく共同PR事業「あたらしいコトみつけよう」を実施しています。

本シリーズ第3回として、思わず写真を撮りたくなる電車の風景を紹介する「鉄のつながりをながめて～鎌倉 極楽寺（ごくらくじ）、京都 宇多野（うたの）」が完成、PRを実施します。

なお、本事業は一般社団法人日本民営鉄道協会の「地方民鉄関係事業」の一環として実施しています。



鎌倉 極楽寺



鉄のつながりをながめて



京都 宇多野

〈制作〉



〈後援〉



鎌倉市観光協会
Kamakura City Tourism Association



京都市観光協会
KYOTO CITY
TOURISM ASSOCIATION

「あたらしいコトみつけよう」第3回「鉄のつながりをながめて」ポスターイメージ

【概要】

共同PR「あたらしいコトみつけよう」では、第1回目は東西古都の舍利殿として「円覚寺舍利殿と鹿王院舍利殿」、第2回目はいにしえの歌人が愛した鎌倉・京都の水辺の情景として「大覚寺大沢池と鎌倉腰越海岸」を取り上げて制作しました。

第3回目は、打って変わり、江ノ電・嵐電の特徴ある鉄道風景を紹介します。電車は極楽寺近くで江ノ電唯一のトンネルである極楽洞に差し掛かり、「谷戸（やと）」と呼ばれる山間部から鎌倉の街へ滑り下りるように進んでいきます。

北野線「宇多野駅」横の岩盤の上は、日本海に抜ける国道162号、別名「周山（しゅうざん）街道」。駅近くの福王子（ふくおうじ）バス停は、この街道を紅葉の名所・高雄に向かう路線バスとの乗継地点です。街道下の岩盤をくり抜いた小さなトンネルの向こうには、「嵐電桜のトンネル」と呼ばれる桜並木が続きます

「江ノ電・嵐電姉妹提携」から15年。土地は違えど、人々を運び街をつなぐ鉄道同士の硬いテツの絆を、より多くの方に感じていただきながら、公共交通機関の旅をお楽しみいただきたいという願いを込めてデザインしました。

【背景】

鎌倉と京都は、政治・経済・文化など、長い歴史の中で連携・交流し、また時に東西政権で激しく争うなど、深いつながりを持つ東西の古都です。近年は急増する観光需要の中、特定のエリア・時間帯への極端な観光集中など、共通するオーバーツーリズムの課題も抱えています。

両社は同じ課題に取り組む地域で観光路線・生活路線双方の顔を持つ事業者として、オーソドックスな「古都の観光」に加え、隠れた名所、新たな視点で沿線を観光体験ができる施設や場所などを訪れる旅行者に提案し、共同でPRを行い、回遊・分散化による観光集中の緩和を促進、住民生活と共存する持続可能な観光の実現を目指します。

【江ノ電・嵐電共同PR事業「あたらしいコトみつけよう」】

第3回 「鉄のつながりをながめて ～鎌倉 極楽寺、京都 宇多野」

〈事業主体〉 江ノ島電鉄株式会社 京福電気鉄道株式会社

〈後援〉 公益社団法人鎌倉市観光協会 公益社団法人京都市観光協会

〈期間〉 2024年11月～2025年1月末ごろ

〈掲出場所〉 江ノ電・嵐電沿線、駅やサイネージ

以上



鎌倉 極楽寺



鉄のつながりをながめて



京都 宇多野

〈制作〉



〈後援〉



鎌倉市観光協会
Kamakura City Tourist Association



京都市観光協会
KYOTO CITY
TOURISM ASSOCIATION

江ノ電・嵐電 姉妹提携 15 周年

今年は江ノ電（江ノ島電鉄線）と嵐電（京福電気鉄道嵐山線）が姉妹提携を結んで 15 周年の節目の年。これを記念し、両社では、それぞれの車体カラーによる「江ノ電・嵐電姉妹提携号」1 編成 2 両（江ノ電）および、「江ノ電号」2 両（嵐電）を運行しています。

両社は、電車の旅が日本を代表する古都鎌倉・京都来訪の思い出の一つとなるよう、優しい鉄道会社を目指し、「鉄」のように固い絆を結び皆様をお迎えいたします。

江ノ電「江ノ電・嵐電 姉妹提携号」

嵐電の塗装色、京紫色をベースに、アクセントとして江ノ電で使用されているクリーム色をあしらいました。また側面には、「江」と「嵐」の漢字をかたどったマスコットキャラクター「えのん」・「あらん」を配置してポップなデザインに仕上げました。



【極楽洞（千歳隧道・極楽寺トンネル）】

藤沢駅から鎌倉方面へ乗車すると、鵜沼の閑静な住宅街、腰越の併用軌道区間、七里ヶ浜沿岸と、変化に富んだ車窓が続きます。そして稲村ヶ崎駅から長谷駅までは緑あふれた「谷戸（やと）」と呼ばれる谷間を進み、江ノ電唯一のトンネル「極楽寺トンネル」を潜り、鎌倉の街へ向け、滑り下りていきます。



【アクセス】

江ノ島電鉄 極楽寺駅 徒歩 2 分

嵐電「江ノ電号」

車体は「江ノ電カラー」車内の座席シートは江ノ電・嵐電のマスコットキャラクター「えのん・あらん」の楽しいイラストでデザイン。姉妹提携調印の時から走っている江ノ電号（モボ 631 号車）に、今年新たに 2 両目（モボ 613 号）が仲間入りしました。



【高雄に向かう街道をくぐるトンネル】

2025 年に開業 100 周年を迎える嵐電北野線。北野線「宇多野駅」横の岩盤の上は、日本海に抜ける国道 162 号、別名「周山街道」。駅近くの福王子バス停は、この街道を紅葉の名所・高雄に向かう路線バスとの乗継地点です。

街道下の岩盤をくり抜いた小さなトンネルの向こうは、「嵐電桜のトンネル」と呼ばれる桜並木が続きます。

左：トンネル上の街道から眺めた桜並木の入口

【アクセス】

嵐電北野線 宇多野駅



江ノ電 × 嵐電 共同 PR 事業「あたらしいコトみつけよう」

鎌倉・京都。東西の「古都」で六感をとぎすまし、あたらしい「コト」をたくさん見つけてみませんか。

〈2024 年 10 月 14 日に姉妹提携 15 周年を迎えた江ノ電・嵐電は、鎌倉・京都の魅力の発信と持続可能な観光の実現を目指します〉